

【氏 名】堀越祐一

【職 名】教授

【学 位】博士（歴史学）

【生年月日】昭和 41 年（1966 年）12 月 3 日

【本学就任】令和 2 年（2020 年）4 月 1 日

【略 歴】國學院大學文学部史学科卒業

國學院大學大学院文学研究科博士課程前期修了

國學院大學大学院文学研究科博士課程後期単位満期取得退学

【専門分野】日本中近世政治史

【担当科目】国文総論 国文基礎演習 日本史概論 I 史学導入演習 I・II 史学入門 A 史学演習 A・B 史料講読

【所属学会】國史学会 日本古文書学会 織豊期研究会

【研究テーマ】豊臣政権論

【研究業績】

| 【最近 5 年間の主な研究業績】 [令和元年度～令和 5 年度（5 点まで）] | | | | |
|---|-----|-------------------------------------|----------------------|-------|
| 種 類 | 区 分 | 著書・論文名等 | 掲載誌・発行所等 | 発行年月 |
| 史料紹介 | 単著 | 「國學院大學図書館所蔵『南都興福寺等文書』の解題と翻刻 | 『國學院大學校史・学術資産研究』11 号 | 令 1.3 |
| 論文 | 単著 | 「関ヶ原合戦における石田三成と毛利輝元」 | 『國學院大學校史・学術資産研究』12 号 | 令 2.3 |
| 論文 | 単著 | 「伊達政宗の絶縁状」 | 『滝川国文』37 号 | 令 3.3 |
| 論文 | 単著 | 「石田三成と関ヶ原合戦 —『情報』の観点から西軍敗北の理由をさぐる—」 | 『滝川国文』39 号 | 令 5.3 |
| 論文 | 単著 | 「羽柴秀吉の北近江・播磨支配に関する一考察」 | 『滝川国文』40 号 | 令 6.3 |

| 【平成 30 年度以前の主な研究業績】（5 点まで） | | | | |
|----------------------------|-----|-------------|----------|---------|
| 種 類 | 区 分 | 著書・論文名等 | 掲載誌・発行所等 | 発行年月 |
| 著書 | 共著 | 『消された秀吉の真実』 | 柏書房 | 平 23.5 |
| 著書 | 共著 | 『豊臣政権の正体』 | 柏書房 | 平 26.5 |
| 著書 | 共著 | 『秀吉研究の最前線』 | 洋泉社 | 平 27.8 |
| 著書 | 共著 | 『家康伝説の嘘』 | 柏書房 | 平 27.11 |
| 著書 | 単著 | 『豊臣政権の権力構造』 | 吉川弘文館 | 平 28.3 |

【最近の社会的活動】

財団法人滝川市生涯学習振興会講座リブローン講師